

第八十六回 帝國議會
衆議院

恩給法中改正法律案外 一件委員會議錄(速記)第二回

(六一)

病後一年以上經過シテ退職致シマシテモ、之ニ傷病年金ヲ給シ得ルコト致シタノデアリマス、改正法律案ノ第十六條ノ二ノ規定ガ是デアリマス、併シ傷病年金ハ退職當時ノ階等ニ依り定メラレタ額ヲ給セラレタルコトニナツテ居リマスガ、何階等モ進級シタ後退職シタ爲メ、其ノ額ガ不當ニ多額トナルノハ如何カト思ハレマスノデ、增加恩給ノ場合同様、受傷又ハ罹病後五年以上經過シタ場合ニハ、五年ヲ經過シタ時ノ階等ニ依ルコト致シマシタ、第六十五條ノ二ノ改正規定ガ是デアリマス、而シテ此ノ程度ノ傷病ヲ有スル公務員ヲ引續キ在職セシムル必要ハ、大東亞戦争勃發後顯著トナリ、既ニ受傷又ハ罹病後一年内ニ退職セズシテ引續キ在職シタ者モ相當アリマスノデ、斯カル者デ改正法施行前退職シタ者ニモ、此ノ條件緩和ノ恩典ヲ及ボスベキデアルト考ヘマシテ、改正法律案附則第二條ノ規定ヲ設ケマシタノデアリマス	勤務期間ノ一月ニ付キ二月以内ノ加算ヲ付シ得ルコト致シマシタ、而シテ此ノ加算ノ認メラルベキ地域、期間ハ職シタ爲メ、其ノ額ガ不當ニ多額トナルノハ如何カト思ハレマスノデ、增加恩給ノ場合同様、受傷又ハ罹病後五年以上經過シタ場合ニハ、五年ヲ經過シタ時ノ階等ニ依ルコト致シマシタ、第六十五條ノ二ノ改正規定ガ是デアリマス、尚ほ内國ノ地域ニアリマステモ、昨年當初頃カラ交戦ノ激化シタ島嶼ガ考ヘラマスノデ、此ノ規定の適用ヲ、昭和十九年一月一日マデ遡リ得ルヤウニト改正法律附則第一條ニ其ノ旨規定致シマシタ
改正ノ第三點ハ、内國ノ交戦地勤務加算ノ制度ヲ創設シタコトデアリマス、最近ノ戦局ノ推移ニ鑑ミマスルト、外國ノミナラズ内國ニ於キマシテモ激烈ナ交戦ノ行ハル、地域ガ考ヘラレマスガ、現行法ニ於キマシテハ外國ノ交戦地勤務加算ノ制度ハ認メラテ居リマセヌ、併シ内國ノ交戦地域ニ危险ヲ顧ミズ勤務スル公務員ニ對シマシテモ、或ル程度ノ加算ヲ認ムルノガ適當デアルト思ハレマスノデ、其ノ	次ニ現行法第九十一條ニ依リマスト、内地人タル公務員ガ臺灣、朝鮮、關東州、樺太又ハ南洋群島ニ勤務致シマスト、其ノ勤務期間ノ一月ニ付キ半月以内ノ加算ヲ附スルコト相成ツテ居リマスガ、志願兵制度ノ採用トカ徵兵法令ノ施行等ニ依リマシテ、臺灣又ハ朝鮮出身ノ公務員デ、右ノヤウナ地域ニ勤務スル者ガ多クナリ、又增加スル趨勢ニアリマスノデ、是等公務員ニ對シマシテモ、其ノ出身地以外ノ右地域ニ勤務スル場合ニハ齊シク此ノ加算ヲ認ムルノガ適當デアルト考ヘマシテ、同規定ヲ改正スルコト致シタノデアリマス
宮皇學館ヲ廢校致シマシタノデ、第十八條ノ規定カラ之ヲ削除スル改正ヲモ加ヘマシタ次第アリマス、以上ニ依リマシテ大體本法律案ノ説明ヲ終リマス	尙ホ曩ニ神宮司廳ニ在リマシテハ神宮皇學館ヲ廢校致シマシタノデ、第十八條ノ規定カラ之ヲ削除スル改正ヲモ加ヘマシタ次第アリマス、以上ニ依

次ニ明治三十五年法律第四十九號國勢調査ニ關スル法律ノ昭和二十年ニ於ケル特例ニ關スル法律案ノ提案理由ヲ申上ダマス
我ガ國ノ國勢調査ハ明治三十五年法律第四十九號國勢調査ニ關スル法律ノ規定ニ依リマシテ、十年毎ニ之ヲ行ヒ、其ノ中間五年毎ニ簡易ナル國勢調査ヲ施行スル建前デアリマシテ、結局國勢調査ハ五年毎ニ施行サレル規定ニ相成ツテ居ルノデアリマス、之ニ依リマシテ大正九年ヲ第一回トシテ、大正十四年、昭和五年、昭和十年、昭和十五年ト既ニ五回ノ調査ヲ重ねテ參リマシテ、本年ハ恰モ第六回ノ國勢調査ヲ施行スベキ年ニ當ツテ居リマス、所ガ國勢調査ニ關スル法律ノ規定ニ依リマスレバ、帝國ノ全版圖ニ亘ツテ一齊ニ行フコトニナツテ居リマス、又ソレニ依ツテ初メテ國勢調査ノ意義ヲ有スルノデアリマスガ、御承知ノ通り戦争ノ現状ニ於キマンシテハ、帝國ノ全版圖ニ亘ツテ一齊ニ調査ヲ施行シ得ルヤ否ヤノ見透シガ立チ難い實情デゴザイマス、且又調査ニ從事スル人員ヤ、調査ニ要スル用紙ノ量モ莫大デアリマシテ、現下資材關係、勞務事情、運輸能力等ノ逼迫セル情勢ド睨ミ合セマスレバ、法律ノ規定通りニ全版圖ノ調査ヲ施行スルコトハ適當ナラズト認メラレマスノデ、昭和二十年ニ於テ施行スベキ國勢調査ハ之ヲ中止スルコトニ致シタイノデアリマス、固ヨリ必要ニ應ジテ他ノ法令ニ依リマシテ内地或ハ各外地等、ソレハ別々ニ適當ナル調査ノ施行ヲ考慮セネバナラヌ場合モアラウカト考ヘテ居リマス
以上ノ趣旨ヲ以チマシテ此ノ法律案

○古田委員長 此ノ際資料ノ御要求ガアリマシタナラバ申出ヲ願ヒマス
○川崎(巳)委員 此ノ場合資料トシテ、恩給法施行中ニ屬スル狀態ノ分ルコトノ出來ルヤウナモノヲ頂戴シタイト思ヒマス、恩給法ハ古イ法律デ、大正十二年カラ長イ間行ツテ居リマスガ、其ノ間國庫ノ負擔ハドノ位ニナツテ居ルカ、最近ハドノ位ニナツテ居リマスカ、詳シイコトハ要リマセヌ、大體デ宜シウゴザイマスカラ、我々局外ノ者ニ一目瞭然タルモノヲ御願ヒ致シマス、又今度ノ改正ニ依リマスト金額ニ於テドノ位殲エルヤウニナルカ私共委員ニ分ルヤウニ其ノ數字ヲ擧ゲタモノヲ欲シト思ヒマス
○木下(信)委員 資料デアリマスガ、昭和十二年、昭和十六年、ソレカラ最近ノ十九年デアリマスカ、其ノ恩給ノ中ク文官恩給ト軍人恩給トノ別ニシマシテ、大體ノ裁定ニナツテ居リマスル數字ヲ御知ラセ願ヒタイト思ヒマス
○古田委員長 承知シマシタ、外ニ御要求ハアリマセヌカ
○川崎(巳)委員 尚ホ一ツ所望シタイノデスガ、金額ハ僅カデゴザイマセウガ、私立中等學校ノ教員ニモ恩給ヲ吳レルヤウニ先年來ナツテ居リマスガ、ソレハドノ位ノ金額ニナツテ居ルカ、ソレカラ軍屬ノ意味ノ輸送船ノ船員等ニ關スルモノハドンナ現狀カ、及ビドンナ金額ニナツテ居ルカ、若シ恩給ナリ一時賜金ナリアリマスレバ、ソレ等ト
説明申上ゲマシタ兩案トモ何卒御審議ノ上速カニ御協賛アラソコトヲ切望スル次第ゴザイマス
○古田委員長 ソレデハ質疑ハ明日午前十時ヨリ開始スルコトニ致シマシテ、本日ハ是ニテ散會致シマス
○古田委員長 前十時ヨリ開始スルコトニ致シマシテ、午後一時五十三分散會